

## 知財戦略(オープン・クローズ戦略)に 向けた取り組み



#### オープン戦略

オープンソース 標準化 • 規格化

新技術情報提供 システムの活用

> 技術協会 の設立

知財化•特許

クローズ戦略

アセットMシステム データーベース 総合的支援技術

> 衛星SAR 通信技術 打音検查

超高耐久コンクリート 非破壊探查 マルチコプター

災害対応ロボット

ソフト系

ロボット 溶射材料

画像処理

信号処理

個別要素技術

センサー関連技術etc 磁気・マイクロ波・音響 X線・中性子・レーザー 発光材料

ハード系橋梁トンネル点検

地方自治体での実施を 含めインフラ維持管理 の総合的支援を技術経 営の観点で支援する ビジネスモデルの提案

海外への技術輸出、技 術移転の円滑化のため 産学連携体制の支援

個別要素技術を連結さ せるシステムついては 標準化戦略を基本に

個別要素技術について は、知財戦略を基本に



#### 出口戦略調査

・各研究テーマの現状把握及び研究支援 ・研究成果を多様な価値へと変換させ、 社会への貢献度を高めるシステム構築 (研究成果統合化支援, 社会実装後の活性化支援)

調査対象 研究グループ数

407IL-Z

(調査時期 2015.09)

クローズ戦略(知財など)

オープン戦略(標準化、規格化など)

広報戦略(想定利用者向け)

技術提供を基点としたビジネスモデル (技術の利用料、維持管理料、保守料などを想定したビジネス展開)

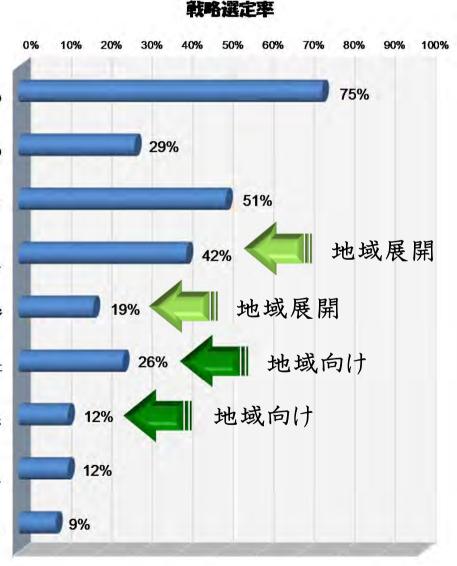
利用者支援を基点としたビジネスモデル (現場作業者の育成支援を含めた、技術指導や現場へのコンサルテーションを想定したビジ ネス展開)

地方自治体の支援を基点としたビジネスモデル (地方自治体のインフラ維持管理業務に対する新たなマネジメント・システムを提案し、さらに 中長期にわたって、そのシステムを運営支援するビジネス展開)

地方活性化に貢献するビジネスモデル (インフラ維持管理の技術を武器に、その地方の特性を強化し、企業の誘致や観光の活性化 に貢献するようなビジネス展開)

> 国際化を基点としたビジネスモデル (国際規格、国際標準などを、積極的に活用したビジネス展開)

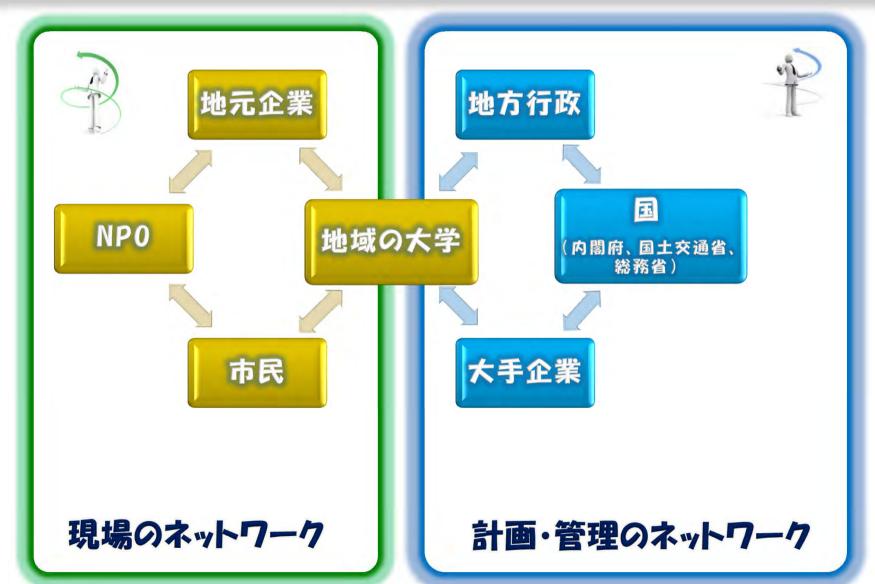
新たな雇用促進のためのビジネスモデル (インフラ維持管理分野を技術経営の視点から支える人材、新たな技術革新を担える人材、 予防保全の展開を実践できる人材などの育成システムの展開)





# 出口戦略:地域

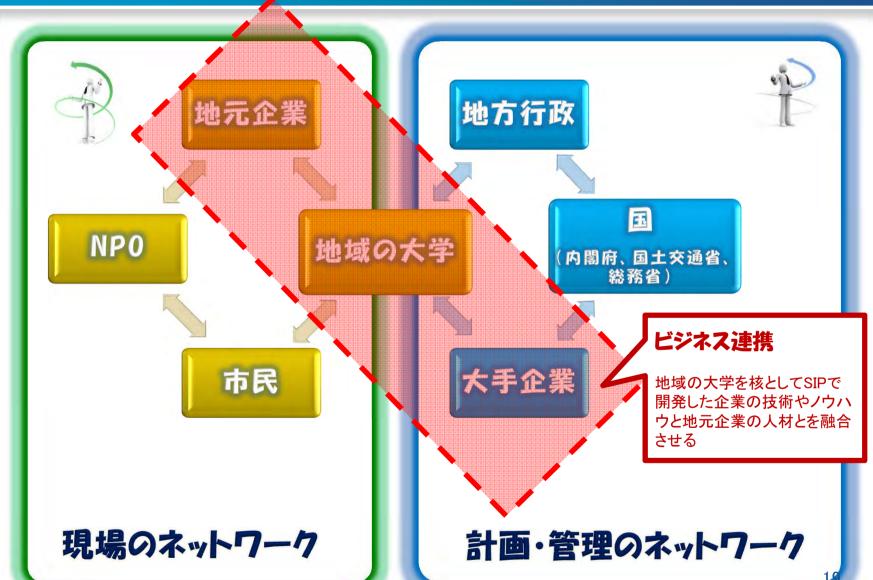






# 出口戦略:地域

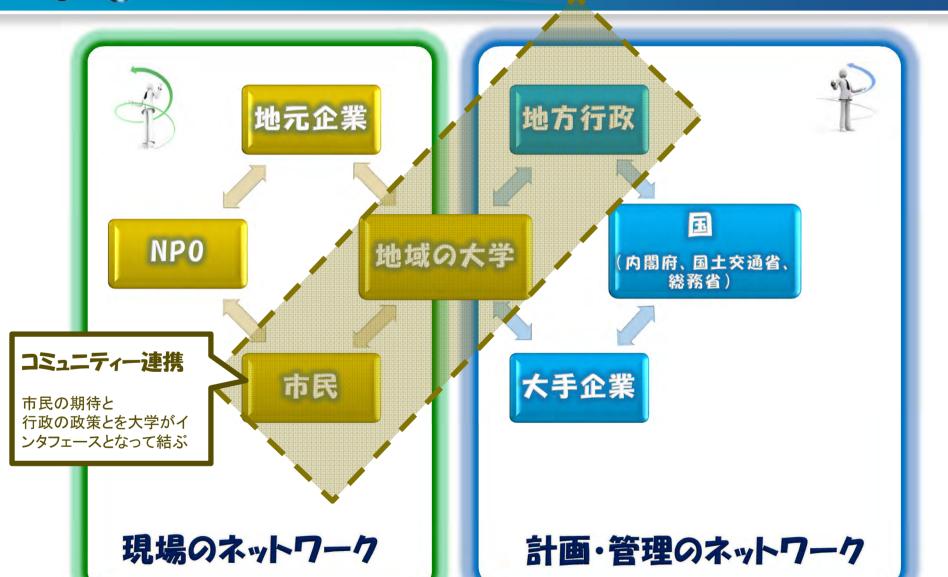






# 出口戦略:地域







## 出口戰略:国内連携



#### ◇目標

開発する高精度・高効率な点検・情報通信・ロボット技術などを融合したアセットマネジメントシステム(AMS)を開発し、連携する地域の大学を拠点に、広域でロック単位で1つずつの自治体に稼動可能なシステムを提示する。

